

会長あいさつ



伊勢法人会会長
塚本 征也

70年近い終戦の夏をえて、戦後、幸い平和な日本であった事を有難く想う今日この頃でございます。国家が平穏である事、これほど大切な事はありません。グローバル化や経済問題等、越えなければならぬ問題も多々ありますが、何はともあれ、成熟した文化国家であり社会であってほしいものです。

当法人会は良き経営者、事業主の税を中心に勉強し活動し運動する団体であります。その会員の連帯の輪を中心にこれからも期待される地元組織として積極的に、1社1社のきづなの輪を広げてゆき、社会に期待される団体に力を合わせ育ててゆきましょう。

伊勢法人会も公益社団法人となり2年目になります。

消費税の改革や税制の変化に伴う、私達の積極的な税に対する認識とその理想的な対応を心がけて組織拡充してゆかねばなりません。

重要課題は、いろんな奉仕団体が参加意識が少なくなりつつある今、その重要性を認識し、その輪の拡大や連帯の意欲を強くし、本会の組織率アップの運動を常に推進していかねばなりません。そのために日頃、それぞれ支部組織強化と、参加人員の増加に努めなければなりません。各支部の役員の方々の各々のお立場での参加増員と活性化に力を入れてまいりたいと考えます。

新設法人の加入促進や退会の防止を税理士会さん関係保険会社各社、女性部会、青年部会の力強い協力を得て、私達法人会組織の結束を強くお願いをしてゆこうではありませんか。その必要性を説いて永続性のある幅広い運動展開を今後も実現してゆこうではありませんか。

税を前向きに勉強し、変化する新しい税体型に意見具申し、しっかり研究し、明日の社会となる事を期待して健全な地域運営に大いに寄与してゆきたいものです。

活動は、地域の文化活動や教育活動、祭や地元行事への法人会としての加わりや協力をするため力を合わせ強力に実行してゆこうではありませんか。

法人会は地元の力を十分に理解し、その力強い活動力を大いに発揮し、国の地域の経済基礎である納税の啓発の輪を大きく広げてゆきましょう。

何はともあれ、私達の活動は、広域の地域の底力として、市民の皆様の理解を得て、国の経済基盤である納税の力強い応援団として、全員で会員各々連携・連帯の輪を広げ、会員全体が楽しい雰囲気の中で行事に取り組んでゆけるように頑張ってゆこうではありませんか。

伝統ある伊勢法人会を強い組織を創り上げてゆくために、皆で手を取り合って進んでまいりましょう。